

いきいきハウス日吉町 運営推進会議録

【令和 7 年度 : 5 回目】 令和 7 年 12 月 24 日(水) 13:00 ~ 13:15

参加者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者代表	1 名	日吉町区長	欠席
	利用者家族代表	1 名	公民館長	欠席
	田川市地域包括 支援センター	1 名	民生委員	区長と兼任 欠席
事業所	代表者		グループホーム職員	
	管理者			
欠席者				

〈グループホーム 状況報告〉(令和 7 年 12 月 1 日現在)

利用者	入居定員(9 名) 男性 5 名 女性 4 名
	要支援 2(0 名) 要介護 1(0 名) 要介護 2(1 名)
	要介護 3(0 名) 要介護 4(5 名) 要介護 5(3 名)
	平均要介護度(4.1)
	年齢(平均 82 歳) (最若 70 歳) (最高 104 歳)

◇ 入退居者(0 名)

◇ アクシデント(ヒヤリハット) 転倒・転落の危険性 4 件 離設の危険性 1 件

◇ 身体拘束の状況 : なし (高齢者虐待防止法を遵守します)

(身体拘束適正化・高齢者虐待防止検討委員会《直近開催日》:令和 7 年 10 月 24 日実施)

※議事録別紙添付

〈感染症及び食中毒等の対策〉

◇ 感染症及び食中毒の発生状況 : なし

◇ 感染防止対策の周知徹底を継続中

◇ 近日ではインフルエンザの発生が増加しております。入居者の不要不急の外出等のご依頼はご遠慮ください。

◇ 当事業所の対応として、感染予防対策は継続していきます。面会に関しましては、ルールを順守した対応をお願い致します。【※身元引受人の方と同伴者 1 名(併せて 2 名)まで玄関ロビーでの面会可、必ず双方マスク着用】但し、3 名以上及び小さなお子様と一緒に来所された場合は、窓越しでお顔を見ていただく程度の対応となります。抵抗力の弱い高齢者であることを再度認識の上、命を守る行動としてご協力ください。

(感染症等対策委員会《直近開催日》:令和 7 年 12 月 26 日実施予定)

〈活動状況〉

- ① 毎月 19・20 日 パン作り
- ② 10/13 大運動会
- ③ 10/15 誕生日会①
- ④ 11/13 誕生日会②
- ⑤ 11/14 冬野菜植え

〈職員の研修実施状況〉

- ① 10/24(金)「感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修、BCP 演習」
(法人内研修)
- ② 11/28(金)「身体拘束排除及び高齢者虐待防止の取組について」(//)

〈日本認知症グループホーム全国大会in神戸への参加について〉

◇ 12/3・4 に開催された全国大会に、当法人も参加いたしました。

わが国では、認知症基本法の施行、介護保険法25周年という節目を迎えた時期であり、5 人に一人の高齢者が認知症になるといった社会情勢が見込まれます。日々の暮らしの支えとなる介護保険制度は、「利用制限・負担増」が相次ぎ、重度の要介護者に偏重する方向に向かい、認知症において最も大切な初期の支援は地域に委ねられているのが現状です。「認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」という「新しい認知症観」に基づくサービスが実践されているのか？また実現できるのか？いま一度原点に立ち返って見直すことが必要であると大会に参加し、感じている所です。また、人材不足等の課題は永遠に残されている現状ですが、今後の介護保険改正において、新たなサービスの創出や人員配置の緩和、介護報酬アップ等の議論も分科会にて進んでいるため、今後に期待したいと思います。変革する情勢ではありますが、グループホームの役割を果たすことができる信頼ある事象所づくりに一層励んでいきたいと思っています。

〈意見・要望等〉

- ・ 今回も行事がとても楽しそうですね。皆さん、いきいきとした表情をされています。運動会の立案も職員さん、大変だったでしょうけど、よく頑張られておられますね。

(事業所:有難うございます。季節ごとの行事等、職員が分担して企画の立案を行っており、利用者さんの意思を汲み取りながら試行錯誤して臨んでおりま

す。大変な場面もありますが、皆さんに楽しんでいただけるとその苦労も忘れます(笑)今回も全員がメダリストというオリンピック形式的な運動会を実施しました。よく動き、よく食べて笑いあり涙ありの貴重な時間となりました。)

・事業所:先ほどの議題にもありましたが、認知症の初期のかかわりについて地域包括支援センターでの状況はいかがですか？

(初期のかかわりの中で地域の協力は不可欠だとつくづく感じます。認知症地域支援推進員を配置しておりますが、近日では身寄りがいない方が多く、地域や人間関係の希薄化により、気づいた時には認知症がかなり進んでいるというケースは少なくありません。認知症の相談件数は増加傾向にあり、地域の方、介護サービス事業所や医療機関との連携は必要不可欠ですね。本日もいきいきハウスさんへの見学希望者がおられ、ご対応いただきありがとうございます。協力していただける事業所さんがあると安心できますね。)

(事業所:当事業所も認知症の方の多くの相談を承り、増加傾向にあるとは感じます。お困りの際には、当事業所もお力添いが出来ればと思いますのでよろしくお願い致します。)

・今後の介護、福祉情勢に期待したいと私どもも共感します。処遇の改善は介護職の方だけでなくケアマネさん等の幅広い分野の方も対象になると伺っておりますので、とてもいいことですね。人手不足は本当に課題ですが、介護報酬の改定も含め、良い兆しになることを願っております。

(事業所:人手不足はどの産業でも深刻化しているようですが、特にこの介護産業は特に著しいですね。ある日突然、全国の警察官と郵便局員が介護職に転職したとしても、それでも人材が足りないと言われるぐらい社会問題だと思います。処遇の改善や報酬改定だけがすべてではありませんが、この業界も頭打ちが決まっているものなので、生き残れない事業所も多いことも事実です。人材から人財となる努力も必要ですし、人財に育てる会社の力も必要だとあらためて思います。)

貴重なご意見ありがとうございました。

本年中は格別のご高配を賜り、誠に感謝申し上げます。

来年も変わらぬお付き合いのほど、宜しくお願い申し上げます。

次回は(来年 2 月 25 日(水) 13:00 ~ 13:15)を予定しておりますので宜しくお願い致します。

閉 会